ぽぽハウス三の丸　運営推進会議 運営状況報告書

報	令和8年10月28日	**報告対象期間**	令和8年4月 ～ 令和8年10月
事	ぽぽハウス三の丸	**報告者**	杉川　信枝

1. 利用状況・利用者の特徴

・1日の利用者数は平均12人程度です。火曜日・金曜日は利用が少なく、平均10人程度です。当日の欠席等に利用者数が一桁となる日もあります。
・男女比はおよそ男性1：女性9で、女性の利用者が多い状況です。
・100歳の利用者が3人おり、最高年齢は102歳です。
・平均介護度：確認後に入力　2.29平均年齢：87.2歳

2. 活動・レクリエーション

書道・能楽・音楽レクリエーションなど、利用者さんが選べるレクリエーションを継続しています。参加される方には、やりがいや楽しみにつながる様子が見られ、表情にも変化が感じられます。

3. 畑の取り組み・食事への活用

畑作業は、利用者さんに野菜収穫を手伝っていただくなどしていましたが、熱中症予防のため、現在は利用者さんによる畑作業を中止しています。畑の管理は、週2回、ボランティアの方に担っていただいています。

4. ヒヤリハット・事故報告と再発防止

ヒヤリハット・事故報告については、対象期間の件数を確認して記入します。
過去に、食前薬服用を忘れがあり、ご家族に確認したうえで服用していただいた事例がありました。発生当日に対応策を検討し、職員会議で事例を振り返り、再発防止策を改めて検討しました。その内容を職員間で共有し、以降、同様の事例は発生していません。
ヒヤリハット件数：９件　事故報告件数：４件

5. 職員研修

職員研修は年間計画に沿って実施しています。年間の法人全体研修内容・実施状況は、７月自然災害BCP・８月人権擁護・９月認知症研修　三の丸（入浴研修・個人情報保護研修）
10月23日：外部の講師を招いたマナー研修（実施日・実施状況を確認して記載）
研修では、①挨拶、②来所された方の案内、③電話対応、④スタッフへの指導の4点を学びました。第一印象を大切にし、来所された方に「また来たい」と感じていただける案内や電話対応を目指す内容で、スタッフも実演を行いました。

6. 今後の取り組み・三の丸が目指す姿

玄関には、職員間で話し合って決めた目標「楽しい時間を過ごしていただき、また来たいと思える場所」を掲げています。利用者さんだけでなく、三の丸に関わるすべての方が「また来たい」と思って頂ける事業所を目指します。
その土台づくりとして、朝8時のドライバーミーティング、9時15分頃のミーティング、14時の振り返りを行っています。午前中からの利用者さんの様子や気づきを共有し、職員同士がコミュニケーションを取りながら、情報共有に努めています。

※黄色の欄は、数値や実施状況を確認してから追記する箇所です。個人が特定される情報は記載しないようご注意ください。